

HSE リスク・シーキューブ 第14回 理事会 議事録

日時：平成28年 5月21日（土）13時30分～15時00分

場所：東海村 産業・情報プラザ 1階 会議室

出席：佐藤（隆）、土屋、服部、中村 欠席：谷口

1) 平成27年度事業報告案および収支決算報告案について

土屋事務局長より、通常総会で報告する平成27年度事業報告案と平成27年度決算報告案が報告され、総会議案とすることが承認された。

2) 平成28年度計画と予算案について

土屋事務局長より平成28年度活動計画と予算案が紹介され、総会議案とすることが承認された。

3) 活動と予算に関する議論

今後の活動について以下の議論があった。

- ・「リスクコミュニケーション研修の支援」は、事務局長名で実施しているなら、当NPOの活動として記載しておく方がよい。今後30キロ圏内の自治体等から要請があることも考えられる。
- ・NPOのメンバーもリスクコミュニケーションを学習する必要があるのではないかと。メンバーの理解が進めば、研修支援の活動に参加することも考えられる。
- ・赤字解消の方策を考えるためにも、予算との差額分を表示した資料を出してほしい。今回の赤字はどうカバーするのか？
- ・受託事業の人件費分はNPO活動にあてるようにしている。
- ・人件費は本来業務を担当した人に支払うべきものなので、それ以外の方法を考えていく必要があるのではないかと。
- ・3月決算だから大きな赤字で、5月決算ならそれほど問題ではないのか？
⇒そうである。
- ・来年度予算の会費収入のところ「新規なし」というのが問題ではないかと。
- ・あてのない予算ではなく、現実的な予算案を出している。
- ・発展性がないのはNPOの課題。
- ・予算に入れなくても目標に入れてはどうか。自分は個人的にはあてがある。以前から言い続けているが、若い世代への働きかけが必要。われわれの活動はほとんど知られていない。会員を増やすという方向性を示すのはどうか。

総会において、会員を増やすための提案を求めることになった。


- ・ホームページもよいが、若者などにはツイッターもよいのではないかと。
- ・そもそも利用していないため、技術的な問題がある。
- ・ツイッターなどの双方向ツールを使うには、レスポンスを誰がどのように行うかを検討する必要がある。特に、視察内容など事業者に係る事柄は我々の判断で返答できないこともあるので留意する必要がある。


ホームページの改良については定例会で議論することになった。


上記の議決を明確にするため、出席理事の全員が次に記名押印する。

平成 28 年 8 月 19 日

特定非営利活動法人 HSE リスク・シーキューブ

出席理事 佐藤 隆雄 

同 中村 洋平 

同 服部 成雄 

同 土屋 智子 